



TEPCO 暮らしのラボ 「環境意識・行動に関する調査2008」

詳細編

目次

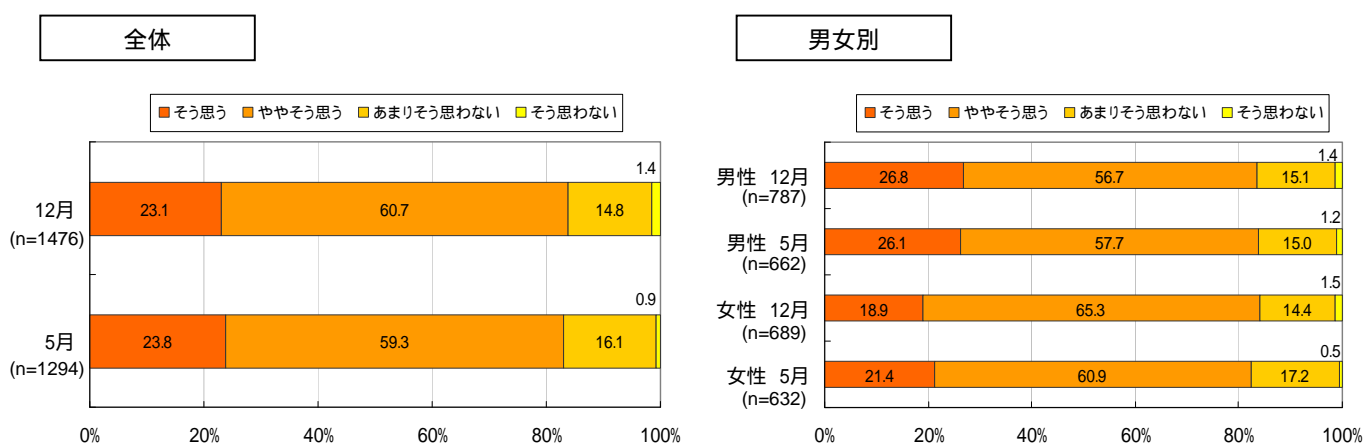
1. 環境問題への関心度	・・・P 2
2. 省エネ行動の実行度	・・・P 4
3. 過去半年で実行するようになったこと	・・・P 6
4. 習慣的に実践していること	・・・P 8
5. 過去半年で省エネを実践するようになった理由 (自由回答)	・・・P 10
6. 省エネ実践理由はエコロジー？エコノミー？	・・・P 11
7. エコロジー派、エコノミー派の環境への投資意識	・・・P 13
8. 「省エネ家電への買い替え」の意識と実態	・・・P 15
9. 最新家電はどのくらい省エネ？	・・・P 17

あなたは環境問題に関心が高い方ですか？

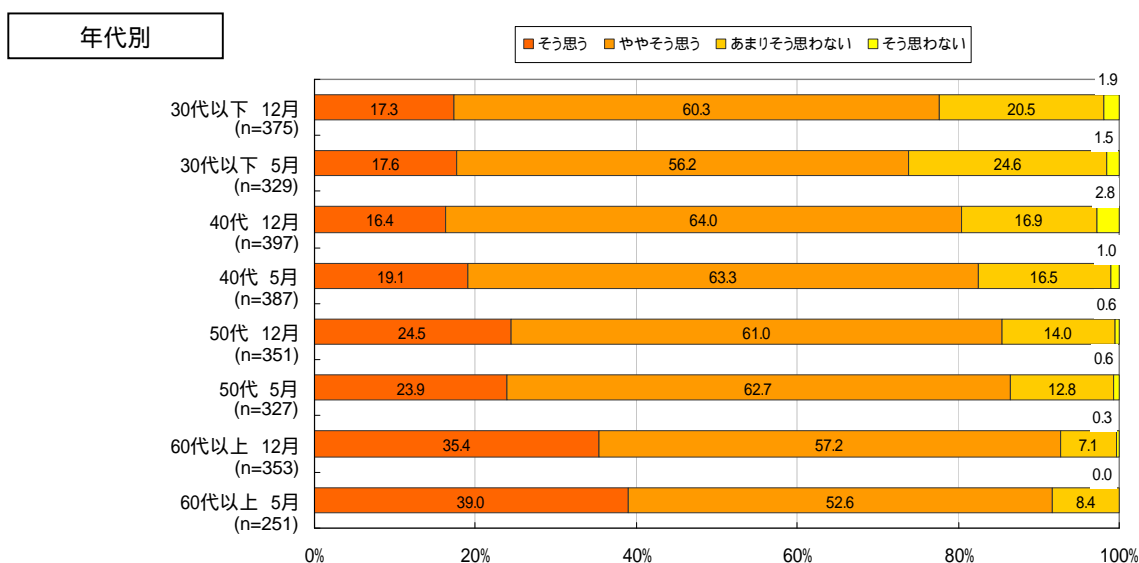
- ▶ 全体の約8割の人が環境問題に関心を持つ。この半年で大きな変化はない
- ▶ 但し、男女・年代別で見ると、この半年で30代以下女性の環境問題への関心が高まり(5.4%増)、一方で40代男性の関心はさがっている(5.2%減)

環境問題に関心が高い方かを尋ねたところ、「そう思う」・「ややそう思う」と答えた人は今回調査(2008年12月)で83.8%でした。2008年5月の調査時は83.1%だったことから、この半年で大きな変化は無いものの、高水準です。

男女別でも、「そう思う」・「ややそう思う」と回答した人はそれぞれ約8割で大きな差は見られませんでした。



年代別で見ると、「そう思う」・「ややそう思う」と回答した人では、この半年で30代以下の人たちの環境問題への関心が、やや高まっているのが特徴的です。30代以下は、この半年で約3.8%増(2008年5月73.8%、2008年12月77.6%)となっており、60代以上では1.0%増(2008年5月91.6%、2008年12月92.6%)でした。一方、40代と50代はそれぞれ微減傾向(40代2.0%減、50代1.1%減)となっていました。



さらに、男女・年代別でみると、2008年5月に比べて2008年12月に「そう思う」・「ややそう思う」と回答した人が増えたのは、30代以下の女性が5.4%増で最も多く(2008年5月73.5%、2008年12月78.9%)、次いで60代以上女性が4.7%増(2008年5月88.4%、2008年12月93.1%)、30代以下男性2.1%増(2008年5月74.2%、2008年12月75.3%)の順でした。

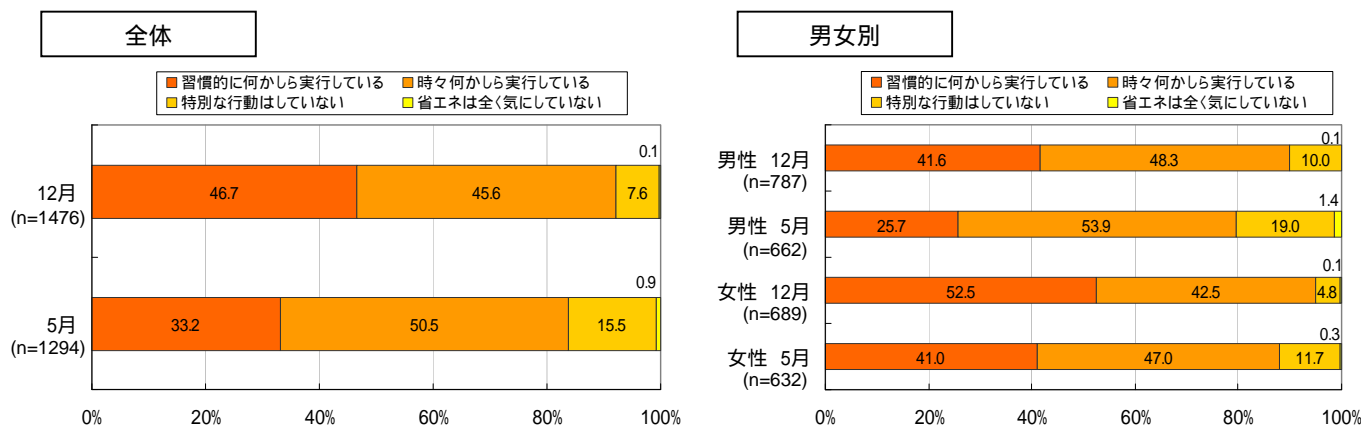
一方で、2008年5月に比べて2008年12月に「そう思う」・「ややそう思う」という回答が減ったのは、40代男性で 5.2%(2008年5月86.0%、2008年12月80.8%)となっています(データ編P.2参照)。

省エネに関して何か実行していることはありますか？

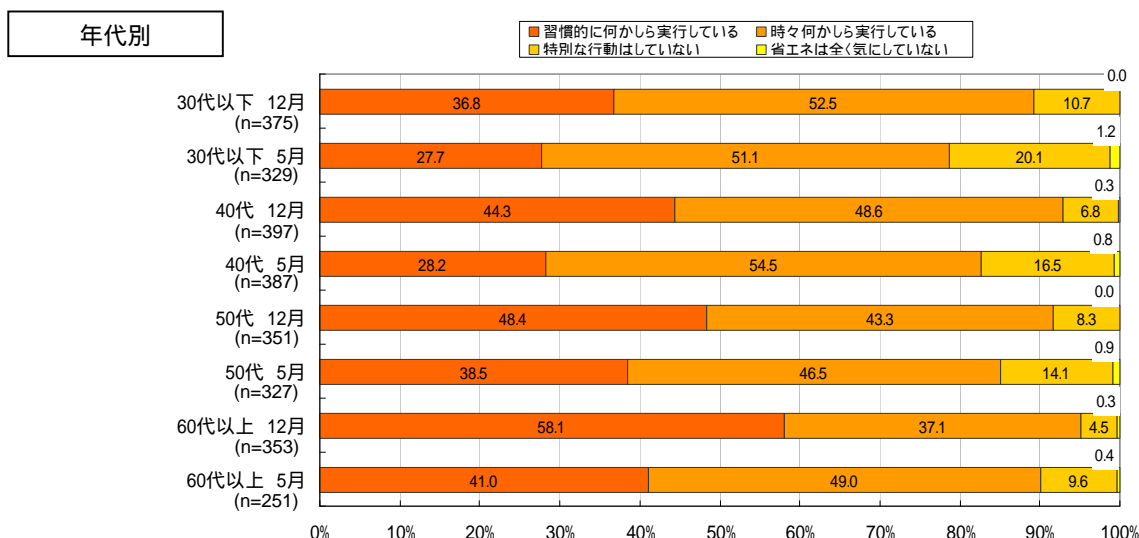
- ▶ 省エネに関して、「習慣的に何かしら実行している」人は46.7%。半年前に比べ13.5%増
- ▶ 「習慣的に何かしら実行している」のは女性の方が多いが、半年前に比べ、その割合の増加率は男性の方が高い

省エネに関して何か実行していることがあるかを尋ねてみたところ、今回調査(2008年12月)では46.7%の人が「習慣的に何かしら実行している」と回答していました。2008年5月時点では、33.2%となっており、約13.5%増加しています。省エネを実行につなげている人が、この半年間で増加傾向にあることがわかります。

男女別でみると、「習慣的に何かしら実行している」人は男性(41.6%)よりも女性(52.5%)の方が多いようです。一方、2008年5月と比べると、2008年12月には男女とも「習慣的に何か実行している」人が増えていますが、男性が15.9%増、女性が11.5%増と、男性の方がやや増加の割合が高くなっています。



年代別でみると、2008年5月に比べて、2008年12月には各年代とも「習慣的に何かしら実行している」と回答した人の割合が増加しています。中でも、60代以上は17.1%増(2008年5月41.0%、2008年12月58.1%)、40代は16.1%増(2008年5月28.2%、2008年12月44.3%)と、他の年代に比べて大きく増加しているのが特徴です。



さらに、男女・年代別でみると、2008年5月に比べて2008年12月に「習慣的に何かしら実行している」と回答した人が増えたのは60代以上女性が18.8%増で最も多く(2008年5月48.4%、2008年12月67.2%)、次いで40代女性が17.3%増(2008年5月33.5%、2008年12月50.8%)、60代以上男性が16.2%増(2008年5月36.5%、2008年12月52.7%)の順でした(データ編P.3参照)。

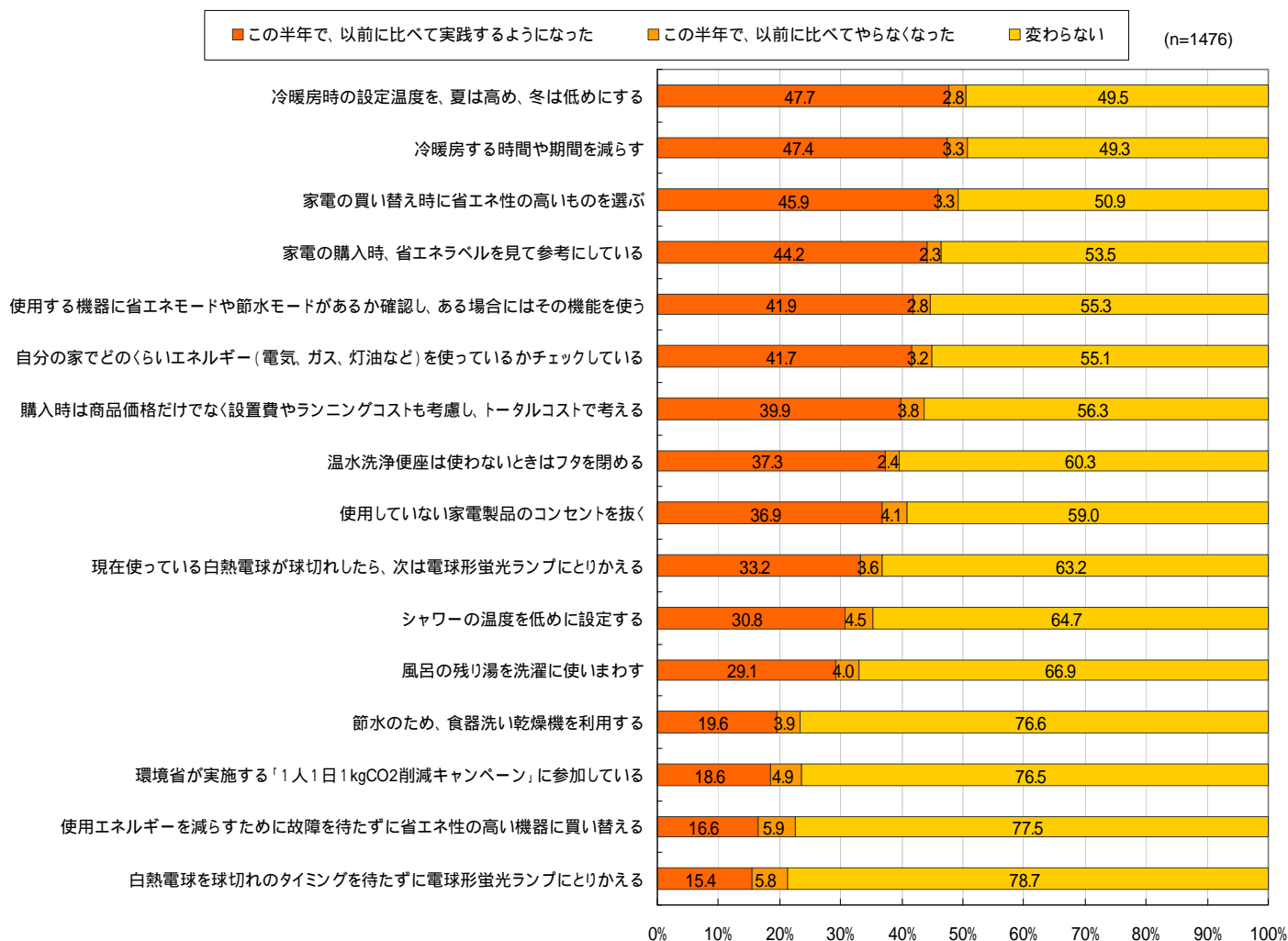
過去半年で以前に比べて実践するようになったことは何ですか？

- ▶ 半年の変化においては、冷暖房時の温度設定や時間に対する実践が47%強でトップ
次いで、家電買い替え・購入時の省エネ性チェックのチェックが続く
- ▶ 女性は男性に比べ、家電買い替え・購入時の実践を優先(データ編P.4参照)
- ▶ 年代が上昇するにつれて実践の傾向は強くなり、特に60代以上が半年前から大きく変化(データ編P.5参照)

過去半年で以前に比べて実践するようになったことを尋ねてみたところ、「冷暖房時の設定温度を、夏は高め、冬は低めにする」(47.7%)がトップで、次いで「冷暖房する時間や期間を減らす」(47.4%)。以下「家電の買い替え時に省エネ性の高いものを選ぶ」(45.9%)、「家電の購入時、省エネラベルを見て参考にしている」(44.2%)、「使用する機器に省エネモードや節水モードがあるか確認し、ある場合はその機能を使う」(41.9%)、「自分の家でどのくらいエネルギー(電気、ガス、灯油など)を使っているかチェックしている」(41.7%)の順となっています。

これらの結果から、まだ「変わらない」という回答を超える項目は無いものの、冷暖房時における行動や家電買い替え・購入時における行動が以前に比べて実践にうつされているのが伺えます。

特に、様々な行動の中でも冷暖房に対する実践を心がけていることが特徴と言えます。



男女別でみると、男性は「冷暖房時の設定温度を、夏は高め、冬は低めにする」(48.4%)がトップで、次いで「冷暖房する時間や期間を減らす」(47.9%)。「家電の買い替え時に省エネ性の高いものを選ぶ」(43.7%)、「家電の購入時、省エネラベルを見て参考にしている」(40.4%)の順となっており、全体の順位と同様の結果となっています。女性は「家電の購入時、省エネラベルを見て参考にしている」(48.6%)がトップで、「家電の買い替え時に省エネ性の高いものを選ぶ」(48.3%)、「冷暖房時の設定温度を、夏は高め、冬は低めにする」(46.9%)、「冷暖房する時間や期間を減らす」(46.9%)の順となっています。

男性に比べ、女性は、家電購入・買い替え時の実践が優先されていることが伺えます。(データ編P.4参照)

さらに、年代別でみると、全体の回答で上位を占めた「冷暖房時の設定温度を、夏は高め、冬は低めにする」「冷暖房する時間や期間を減らす」「家電の買い替え時に省エネ性の高いものを選ぶ」「家電の購入時、省エネラベルを見て参考にしている」「使用する機器に省エネモードや節水モードがあるか確認し、ある場合はその機能を使う」「自分の家でどのくらいエネルギー(電気、ガス、灯油など)を使っているかチェックしている」において、各項目とも年代が上がるにつれて実践する様になったとの回答が増加しています。

特に60代以上においては、「変わらない」という回答よりも「この半年で、以前に比べて実践するようになった」という回答が大きく上回っており、60代以上の実践の変化が伺えます(データ編P.5参照)。

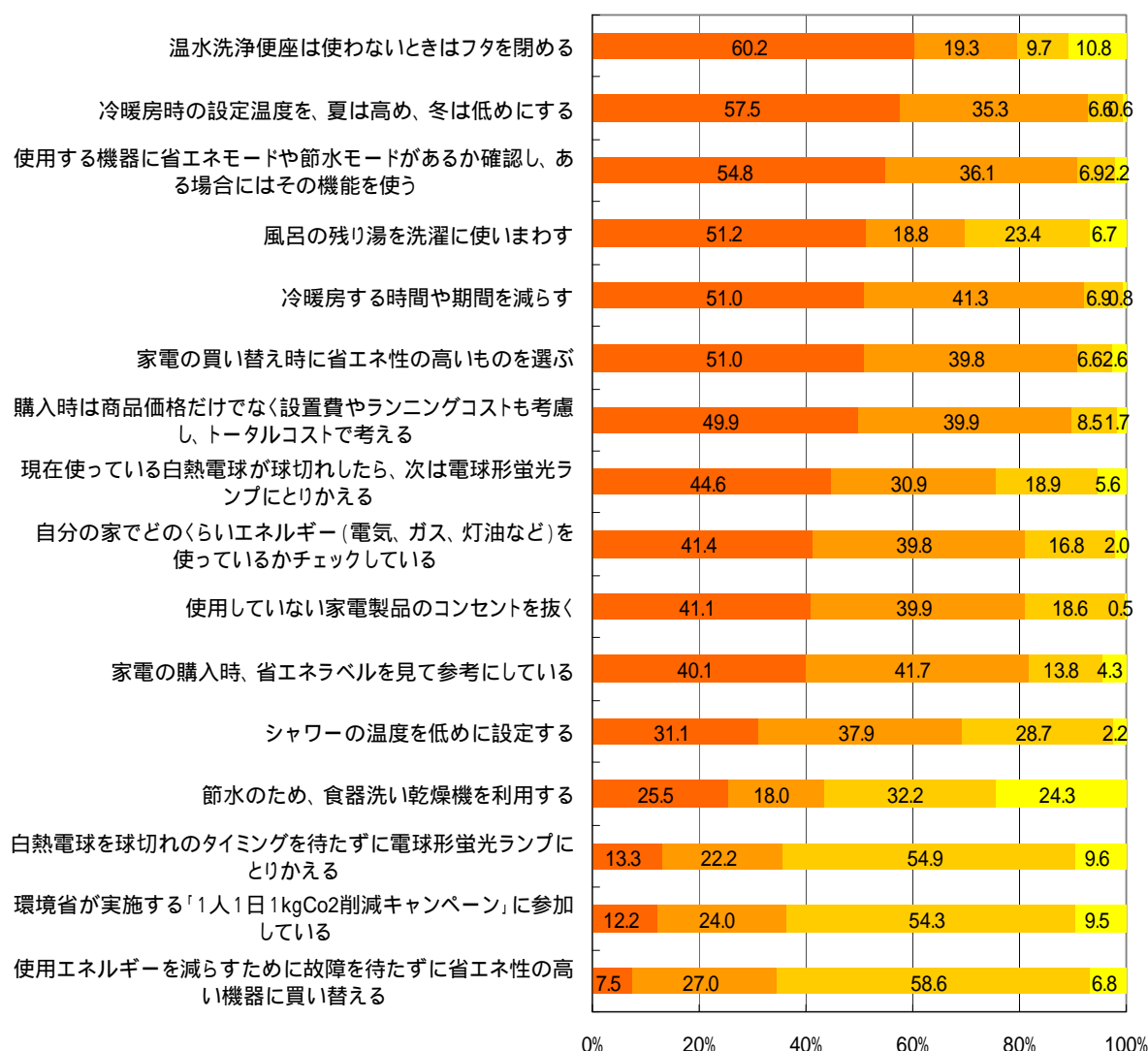
現在、習慣的に実践していることは何ですか？

- 「温水洗浄便座は使わないときはフタを閉める」(60.2%)がトップ。次いで「冷暖房時の設定温度を、夏は高め、冬は低めにする」(57.5%)
- 男性に比べ女性の方が習慣的な実践をリード(データ編P.6参照)
- 60代以上が習慣的な実践を大幅にリード。50代以下は年代差がほとんど無い(データ編P.7参照)

現在、習慣的に実践していることを尋ねてみたところ、「温水洗浄便座は使わないときはフタを閉める」(60.2%)がトップで、次いで「冷暖房時の設定温度を、夏は高め、冬は低めにする」(57.5%)。以下「使用する機器に省エネモードや節水モードがあるか確認し、ある場合にはその機能を使う」(54.8%)、「風呂の残り湯を洗濯に使いまわす」(51.2%)、「冷暖房する時間や期間を減らす」(51.0%)、「家電の買い替え時に省エネ性の高いものを選ぶ」(51.0%)の順となっています。

前述のこの半年の変化において上位に上がらなかったものの、「温水洗浄便座は使わないときはフタを閉める」「使用する機器に省エネモードや節水モードがあるか確認し、ある場合にはその機能を使う」「風呂の残り湯を洗濯に使いまわす」は、以前から習慣的に行われていたことが伺えます。

■ 習慣的にしている
 ■ 時々している
 ■ していない
 ■ 実践する機会がない(持っていない・使っていない等)
 (n=1476)



男女別でみると、上位3項目は男女で順位は異なるものの同様の回答となっています。しかしながら、それぞれの項目において回答率はそれぞれ女性が男性を大きく上回っている（「温水洗浄便座」7.1%増、「冷暖房時の設定」14.4%増、「使用する機器」14.2%増）現状が見て取れます。やはり、女性の方が習慣的な実践をリードしていることが伺えます。（データ編P.6参照）。

さらに、上位3項目を年代別でみると、30代以上、40代、50代は大きな違いがありませんが、それに比べ、各項目において60代以上で回答率が上がり、これまでも習慣的な実践をされていたことが伺えます。（データ編P.7参照）。

過去半年で以前に比べ省エネを実践するようになった理由は？

- ▶ひとつでも以前より実践するようになった人は1004名(68%)。自由回答記入は871名(記入率87%、全体の59%)
- ▶変化の理由では、「環境問題」や「経済的事情」などが多くあがっている
- ▶環境問題や省エネ意識に関しては、社会的に意識の高まりを感じるなど、身近な問題として感じられるようになったという指摘も多い

過去半年で以前に比べ省エネを実践するようになった理由を自由回答で尋ねたところ、異常気象などで温暖化の実感を理由にあげているグループと生活防衛・経費削減を理由にあげているグループ、キャンペーンやメディア報道など周囲の影響で自覚したグループ、設備更新や環境家計簿の実践など自らの体験に基づくグループに大別されました。物価高による生活防衛で節約するためだけでなく、温暖化の実感から環境問題を考え、省エネを実践しているとの回答が多数ありました。

()内の数字は自由回答記入件数を100としたときの割合

異常気象などで温暖化を実感・環境のため 329件(38%)

- ・「海に沈んでしまう」国があるとか、「南極の氷が解けている」と知って、益々地球環境を守って子孫に青い地球を残すのが、我々の使命だと考えるようになった
- ・北極、南極の自然形態の大幅な変動のニュースを見るにつけ自分でやれること、例えば太陽光発電の導入、効率の良い車の買い替え、常に買い物袋の携帯を今年実行した
- ・世界の自然遺産が破壊されていることを知ったから

生活防衛・経費削減・節約のため 235件(27%)

- ・正直な話、環境問題もあるがお金の節約が主でそれなら、環境にも良い方向になると思い実践している
- ・家計が苦しくなったから
- ・経済環境がきびしくなり、先行きが不安だから
- ・原油価格の高騰など、家計を圧迫する出来事が多くなったため

メディアなど周囲の影響で自覚が芽生えた 146件(17%)

- ・以前より省エネについていろいろテレビでも取り上げられ、実践してみようと言う気にさせられたから
- ・そういう風潮になりだしているから
- ・テレビなどの情報が増えたので、感心が以前よりも高まった
- ・社会的キャンペーンに影響を受けて

リフォームや設備の更新など自らの体験 85件(10%)

- ・CO2家計簿をつけるようになった。費用とCO2量が分かるのが良いと思う。
- ・パッケージでわかりやすくなったので、買い替えの時は、値段が高くても省エネのものを選んでいる
- ・新築して、オール電化にし、いかに今まで、環境に無関心だったか思いしらされて

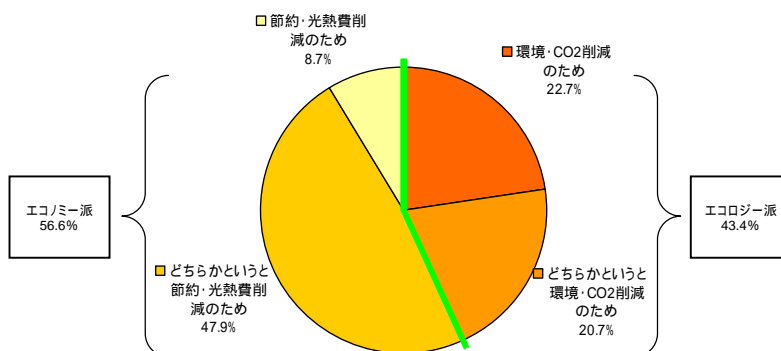
省エネ実践の理由を「環境・CO2削減」と「節約・光熱費削減」から捉えると？

- 全体では、エコロジー派43.4%、エコノミー派56.6%
- 女性に比べ男性の方がエコロジー派が若干上回る傾向
- エコロジー派は、60代以上が56.5%と最大に対し、最小は30代以下の24.9%

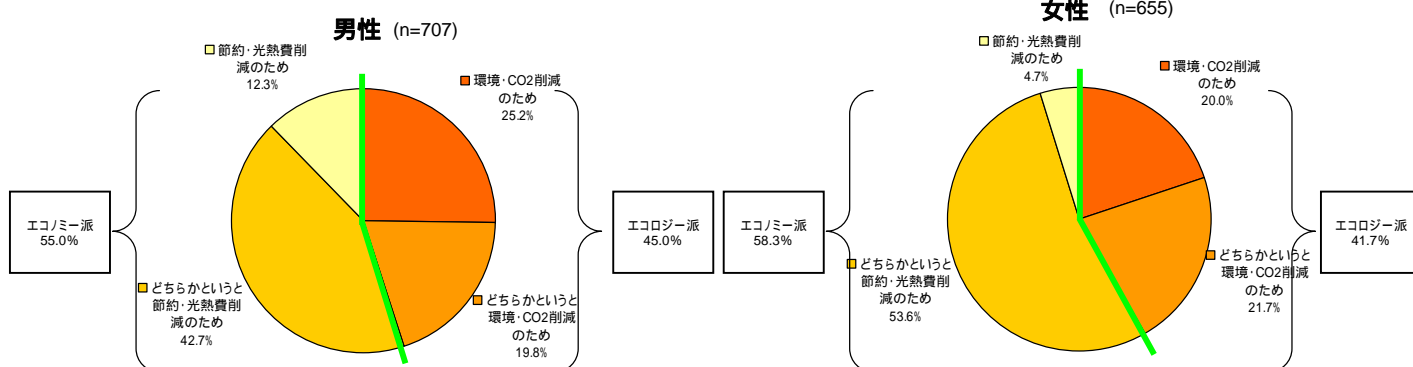
省エネ実践の理由を「環境・CO2削減」と「節約・光熱費削減」から伺ったところ、「環境・CO2削減のため」(22.7%)、「どちらかという環境・CO2削減のため」(20.7%)と43.4%の方が「エコロジー派」。一方、「どちらかという節約・光熱費削減のため」(47.9%)、「節約・光熱費削減のため」(8.7%)と56.6%が「エコノミー派」。

男女別で見ると、ともにエコノミー派がエコロジー派を上回っていますが、男性は「環境・CO2削減のため」(25.2%)、「どちらかという環境・CO2削減のため」(19.8%)と45.0%の方が「エコロジー派」であるのに対し、女性は41.7%となっており、男性の方が若干「エコロジー派」が多くを占めています。

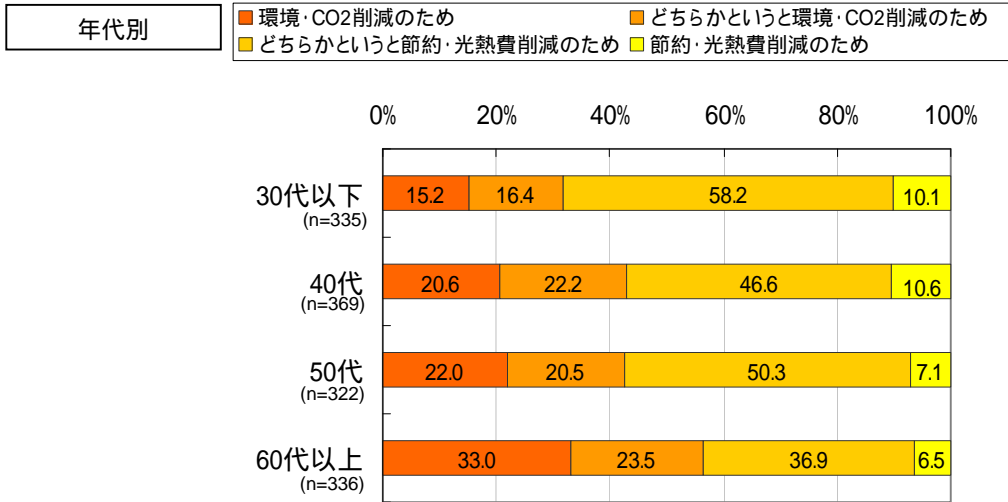
全体 (n=1362)



男女別

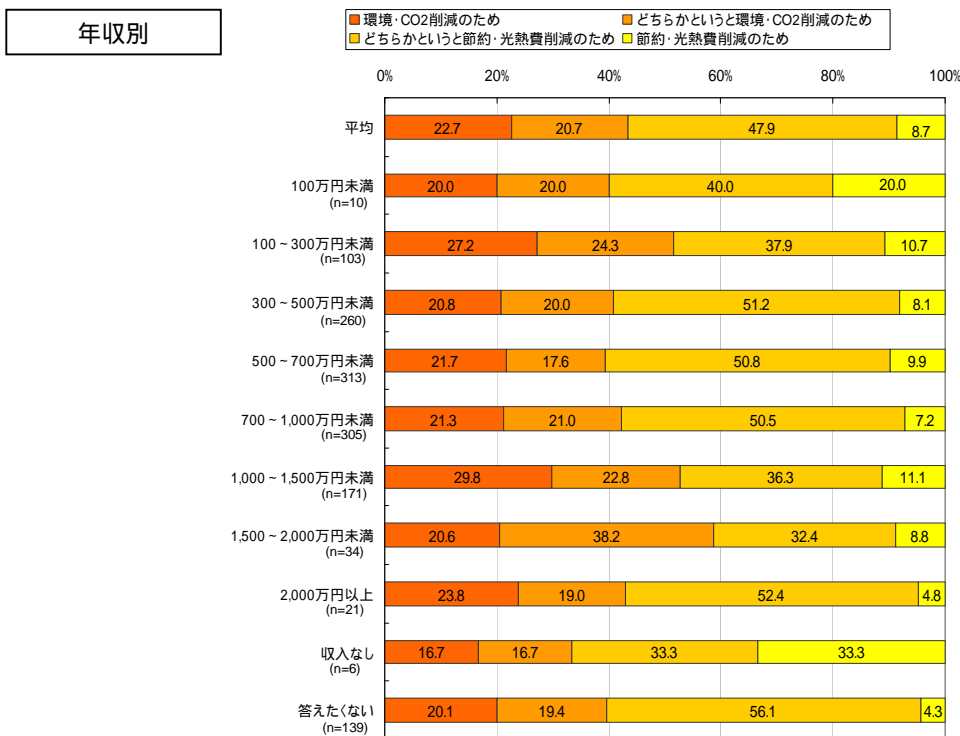


年代別でみると、60代以上が「環境・CO2削減のため」(33.0%)、「どちらかという環境・CO2削減のため」(23.5%)と56.5%の方が「エコロジー派」と過半数を占めました。一方、50代以下の各年代は「エコロジー派」は半数以下となっており、特に、30代以下では31.6%となっています。60代以上と30代以下は24.9%の差がみられます。



男女・年代別でみると、特に、女性30代以下の「どちらかという節約・光熱費削減のため」(65.9%)、女性50代「どちらかという節約・光熱費削減のため」(58.0%)が非常に高い回答を得ていることが特徴的と言えます(データ編P.8参照)。

また、年収と回答の関係を見ると、「環境・CO2削減のため」「どちらかという環境・CO2削減のため」という回答は各年収において40%を超えています。年収1,500~2,000万円未満が最も高く58.8%、年収1,000~1,500万円未満が52.6%と年収上位の方が続いています。しかしながら、第3位には、年収100~300万円未満が51.5%となっています。一概に年収が多いほど「エコロジー派」とはいえない現実があります。



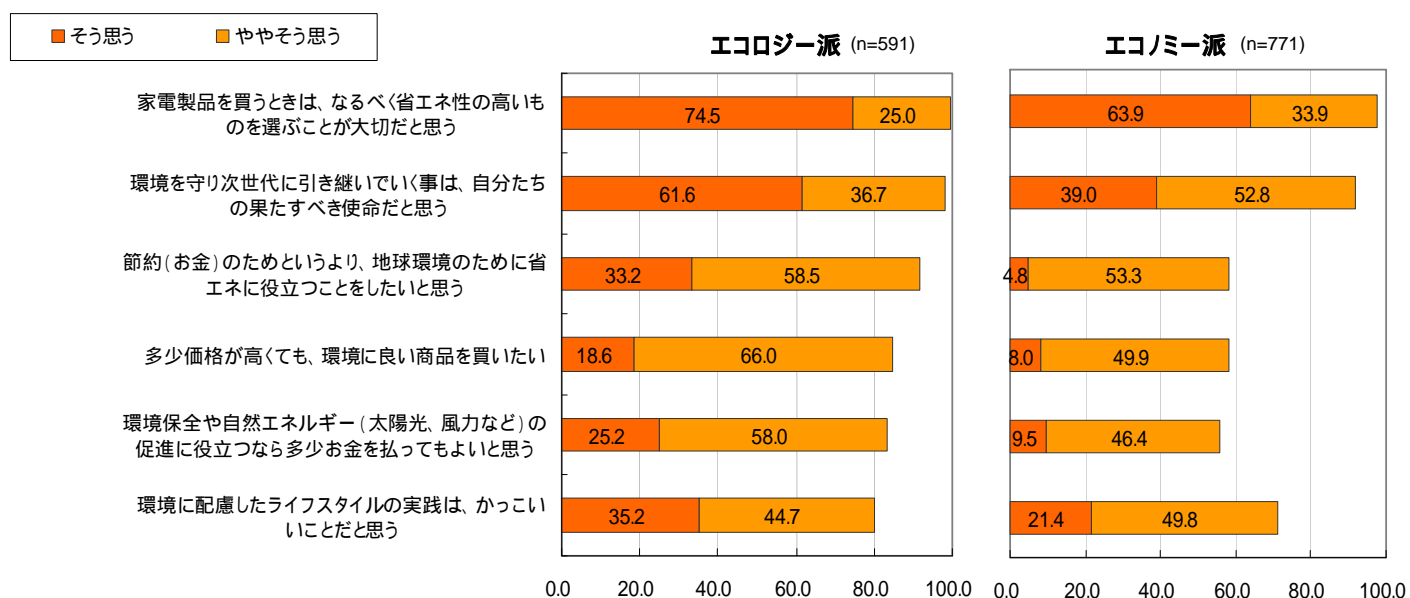
エコロジー派、エコノミー派の環境への投資意識と使い方の省エネ実態は？

- 環境への投資意識はエコロジー派が83.2%と積極的
- 積極的な投資意識の背景には、次世代へ引き継ぐ使命感とライフスタイルのカッコよさへの強い意識
- 使い方の省エネはエコノミー派も実践し、エコロジー派との大きな差はない

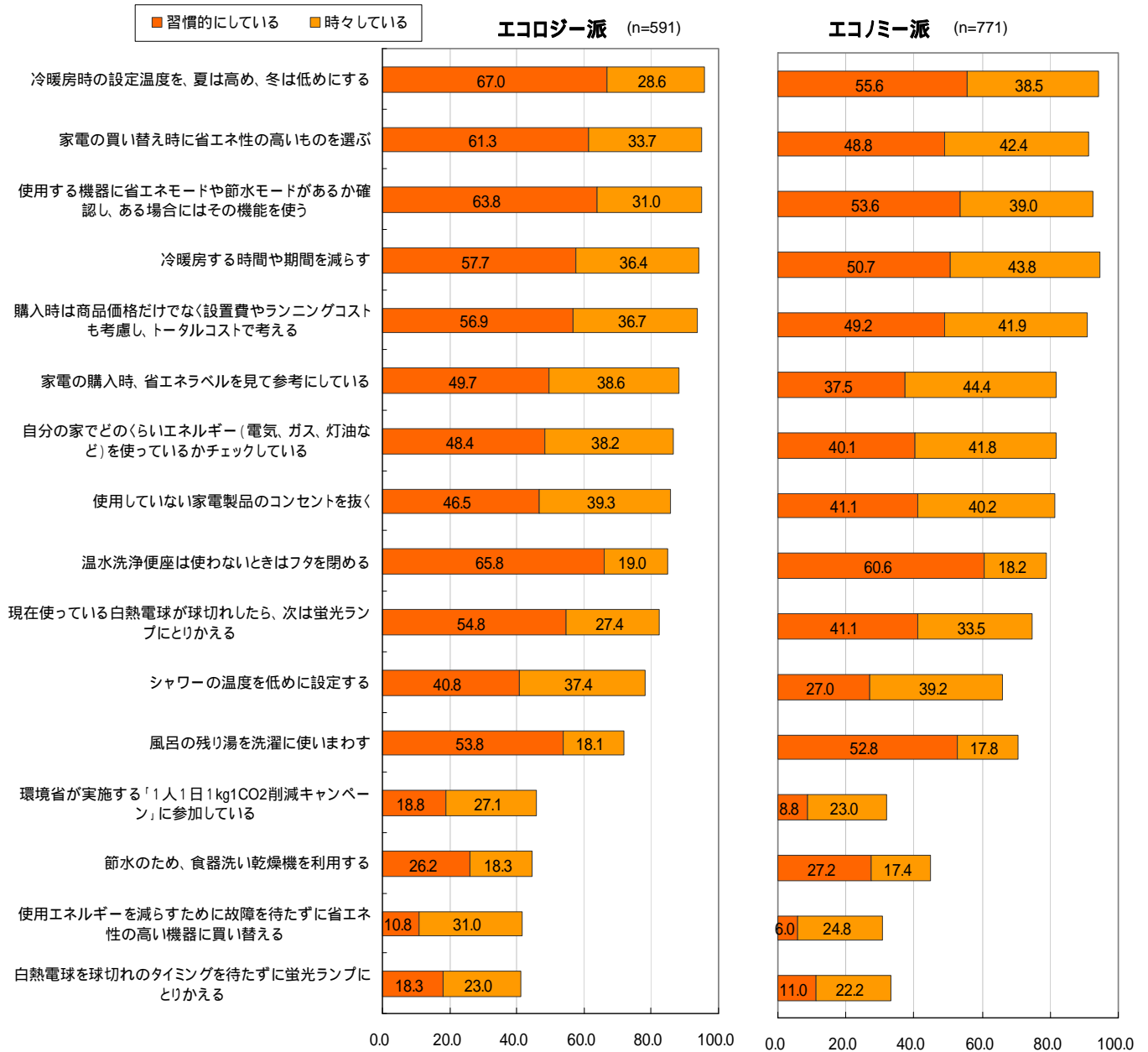
環境への投資意識を尋ねてみたところ、「環境保全や自然エネルギー（太陽光、風力など）の促進に役立つなら多少お金を払っても良いと思う」という設問に対して、「そう思う」「ややそう思う」の回答は、「エコロジー派」83.2%、「エコノミー派」は55.9%。

「多少価格が高くて、環境に良い商品を買いたい」という設問に対しては、「エコロジー派」84.6%、「エコノミー派」は、57.9%という回答があり、「エコロジー派」の積極的な投資意識が明らかになりました。

また、その背景には、「環境を守り次世代に引き継いでいく事は、自分たちの使命」「環境に配慮したライフスタイルの実践は、カッコいい」という強い意識が伺えました。（データ編P.9参照）。



省エネ実践の度合いを尋ねたところ、下図のように、習慣性と言う側面では、各項目の数値において「エコロジー派」が「エコノミー派」をそれぞれ上回っていることが伺えますが、「習慣的にしている」「時々している」を合わせてみると、大きな差がありません。使い方の省エネは「エコロジー派」も「エコノミー派」も同様に実践していると言えます。(データ編P.10参照)。



「省エネ性の高い機器への早期買い替え」の意識と実態は？

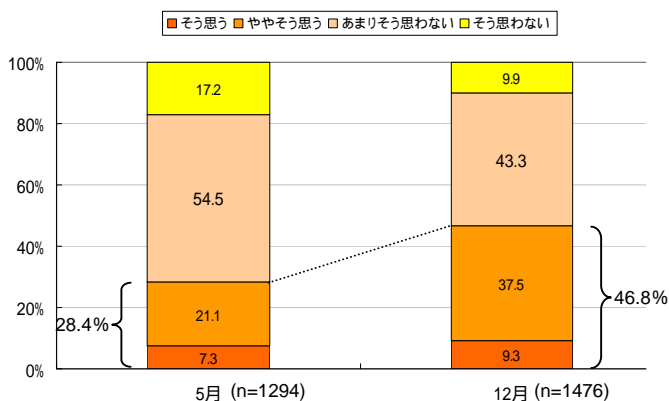
- 「省エネ性の高い機器への買い替え」の認知は、この半年で18.4%増加。
- 「省エネ性の高い機器への買い替え」の実践度は、この半年で9.2%増加。
- 「省エネ性の高い機器への買い替え実践層」は年代が上がるほど多く、女性に比べ男性が多い。

「使用エネルギーを減らすために、故障を待たずに省エネ性の高い機器に買い替えること」について尋ねてみたところ、実践すれば環境にやさしい生活に繋がると回答した人が、今回の調査では、46.8%で、「2008年5月時点での28.4%から18.4%増加しています。

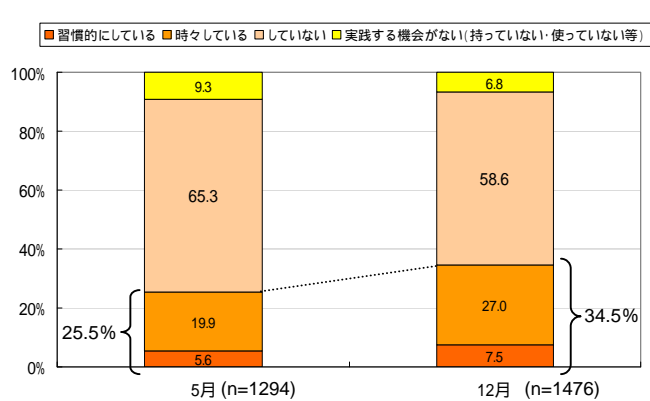
また、日常生活で実践しているかという設問に対し、「習慣的にしている」「時々している」と回答した人が、34.5%で、5月時点の25.5%から9%増加しています。

「省エネ性の高い機器への買い替え」は、認知度・実践度ともに、この半年で上昇していることが伺えます。

環境に優しい生活につながると思えますか？



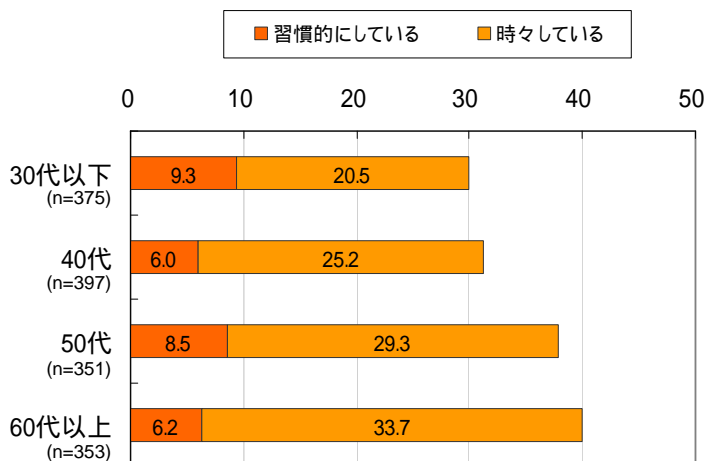
日常生活で実践していますか？



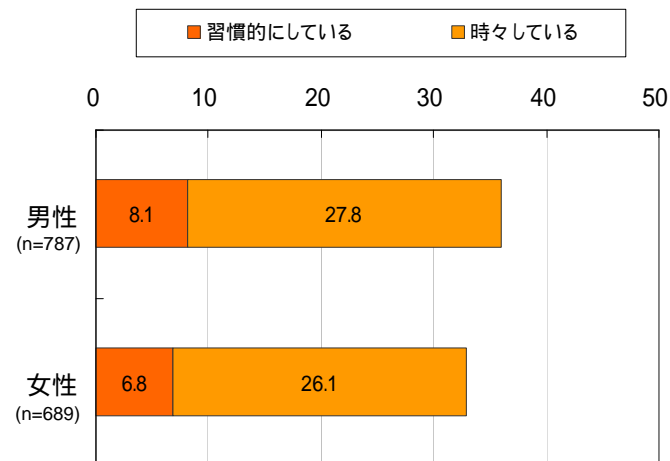
年代別でみると、「習慣的にしている」は30代以下が最も多い9.3%の回答となっていますが、「習慣的にしている」「時々している」を合わせると60代以上が最多の39.9%となっています。このことから、「省エネ性の高い機器への買い替え実践層」は年代が上がるほど多くなっていることが伺えます。

また、性別でみると、女性に比べ男性の方が、多いことが伺えます。(データ編P.11参照)。

年齢別



男女別



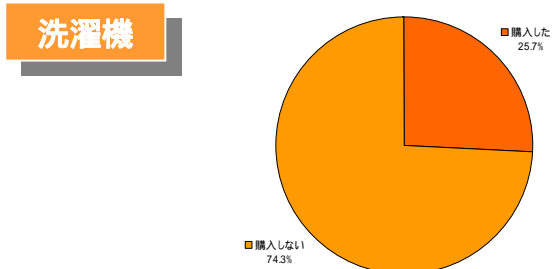
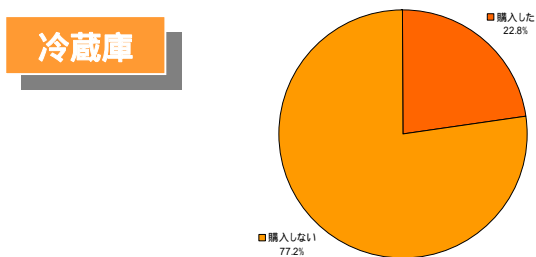
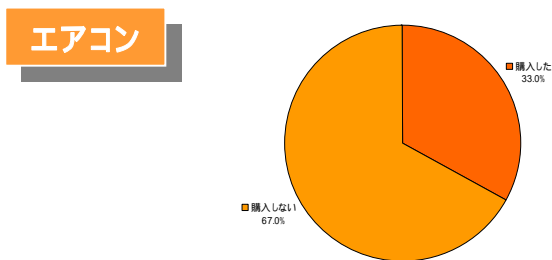
過去3年における「省エネ性の高い機器への早期買い替え」の実態は？

- ▶ 省エネのための「省エネ性の高い機器への早期買い替え」はエコロジー派が多く実践。過去3年以内で家電を購入した人の内、冷蔵庫22.3%、エアコン16.5%、洗濯機16%が「省エネ性の高い機器への早期買い替え」。
- ▶ 節約重視のエコノミー派も、1割超の方が過去3年以内において「省エネ性の高い機器への早期買い替え」を実践。

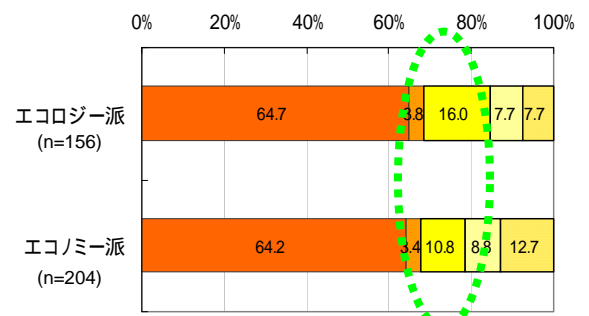
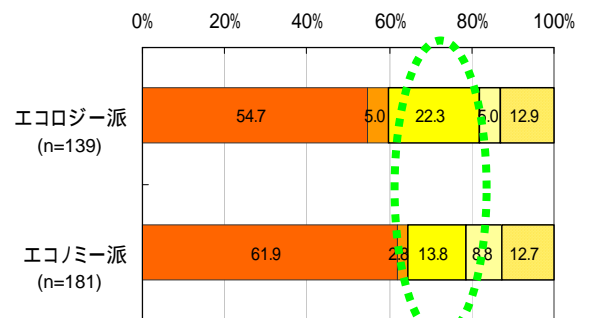
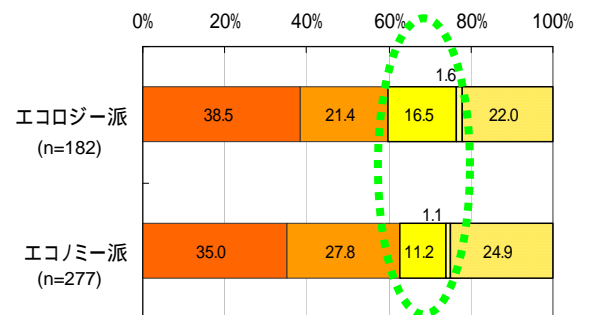
過去3年における機器購入者を対象に「省エネ性の高い機器への早期買い替え」の実態について尋ねてみたところ、「前の機器はまだ使えたが、省エネのために買い替えした」と答えた方は、エコロジー派の方が高い率を示しました。エコロジー派の方が「省エネ性の高い機器への買い替え」を多く実践しており、冷蔵庫22.3%、エアコン16.5%、洗濯機16.0%となっています。

一方、節約重視のエコノミー派においても、1割超の方が、省エネ性を理由に「省エネ性の高い機器への早期買い替え」を実践しています。(データ編P.12参照)。

過去3年間に機器を購入しましたか (n=1476)



(購入した人のみ) 購入理由は何ですか



- (古い、不具合がある、故障がある) 前の機器を処分して新しくする「買い替え」
- 前の物を処分せずに新規購入する「買い増し」
- 前の機器はまだ使えたが、省エネのために「買い替え」
- 前の機器はまだ使えたが、新しい機能やデザインに惹かれて「買い替え」
- その他

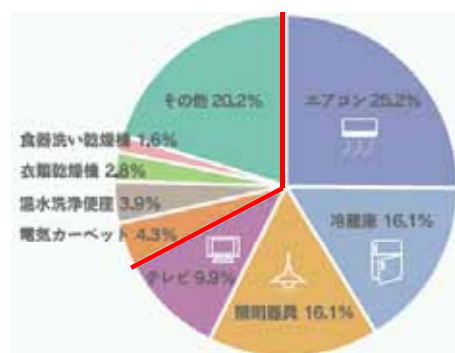
最新家電はどのくらい省エネ？

- 最新機種のエアコン、冷蔵庫ともに電気料金節約とCO2削減を実現
- 「省エネ性の高い機器への買い替え」は省エネの選択肢の一つ

エアコン、冷蔵庫、洗濯乾燥機を例に、最新家電の省エネ性を見てみました。
 エアコンにおいては、2000年夏と2008年冬モデルにより、電力消費量を試算してみると、1シーズンの電気代が約7,750円減、CO2の排出量も28%減になります。また、冷蔵庫においても、2006年夏と2008年冬モデルを比較してみると、1年で電気代が約3,000円減、CO2の排出量も22%減になります。

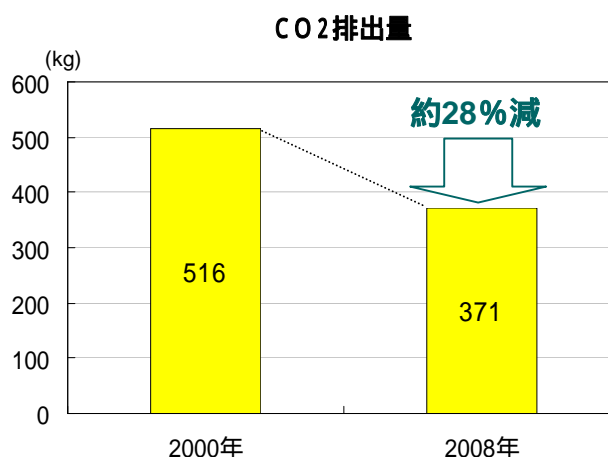
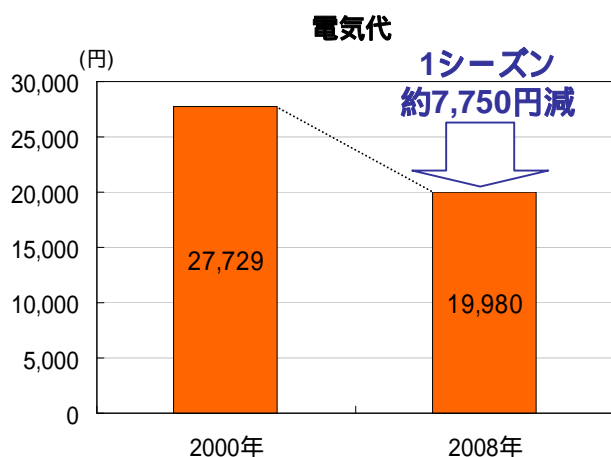
最新家電に買い替えると、ランニングコストの節約になると同時に、CO2排出量も削減できます。

家庭の中で電気をたくさん使っているエアコンや冷蔵庫は、省エネ性の向上がめざましい家電です。家庭での省エネルギーは機器を選ぶところから始まっています。買い替えの際は機器のチェックが必要といえます。



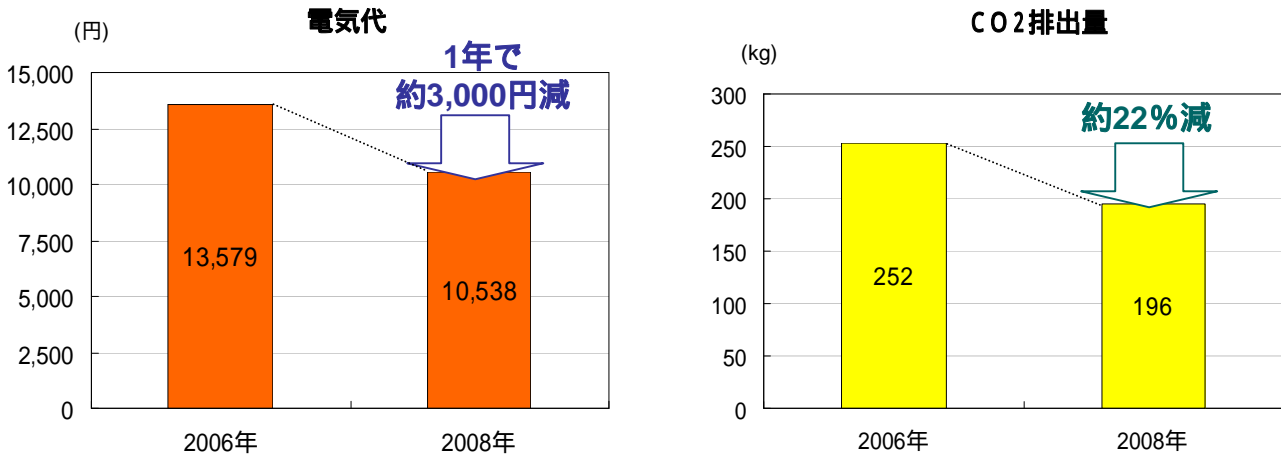
【出典】資源エネルギー庁
 「平成16年度電力需給の概要」

エアコン



期間消費電力量*で比較 2.8kWの理由は各社が省エネに一番注力しているため
 【試算条件】電気料金:22.86円/kWh(税込) 東京電力「従量電灯B」第2段階料金(平成20年9月)
 CO2排出係数:0.425kg-CO2/kWh 東京電力平成19年度実績
 【出典】2000年・2008年いずれも省エネ性能カタログ(冬)(2.8kW)の平均値
 *期間消費電力量 冷房期間3.6ヶ月(6/2~9/21)の消費電力量+暖房期間5.5ヶ月(10/28~4/14)の消費電力量

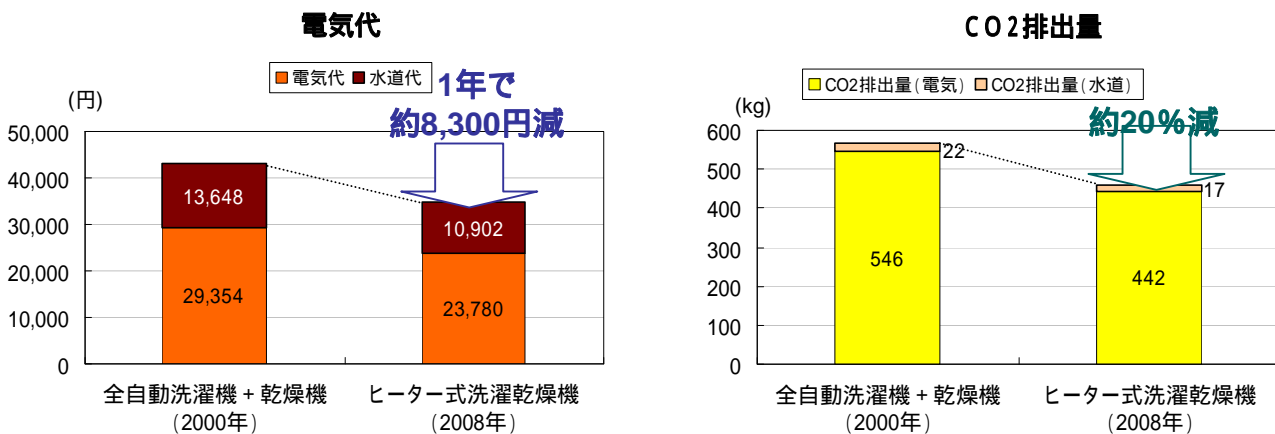
冷蔵庫



年間消費電力量で比較(計測方法が変更になり、2006年モデルから比較が可能)
 【試算条件】電気料金: 22.86円 / kWh (税込) 東京電力「従量電灯B」第2段階料金(平成20年9月)
 CO2排出係数: 0.425kg-CO2/kWh 東京電力平成19年度実績
 【出典】2006年・2008年いずれも省エネ性能カタログ(冬)(定格内容積: 401 ~ 450リットル)の平均値

洗濯乾燥機

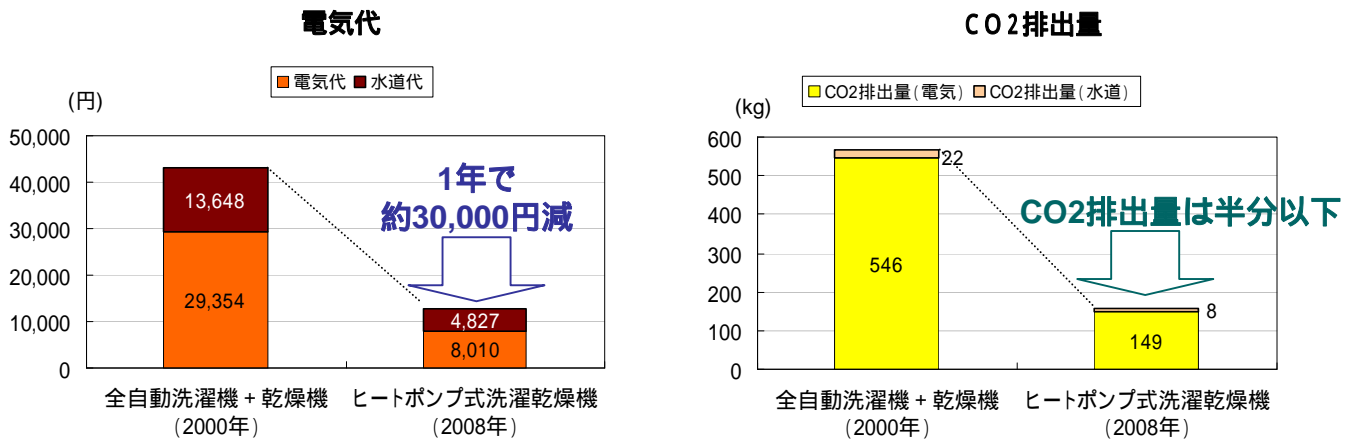
全自動洗濯機 + 衣類乾燥機と、今のヒーター式タテ型洗濯乾燥機を比べると...



洗濯 ~ 乾燥時の年間消費電力量と年間使用水量で比較、1日1回1年で365回洗濯した場合で試算
 2000年松下電器NA-FD8000(洗濯容量8kg)、2008年パナソニックNA-FR80S1(洗濯容量8kg)
 【試算条件】電気料金: 22.86円 / kWh (税込) 東京電力「従量電灯B」第2段階料金(平成20年9月)
 新水道料金・下水道料228円/m3(税込) 内訳: 新水道料金128円/m3(税込)、下水道使用量100円/m3(税込)
 CO2排出係数: 電気0.425kg-CO2/kWh東京電力平成19年度実績、水道0.36kg-CO2/m3環境省資料より

洗濯乾燥機

ヒートポンプ式洗濯乾燥機を選べば、さらにおトク！



洗濯～乾燥時の年間消費電力量と年間使用水量で比較、1日1回1年で365回洗濯した場合で試算
 2000年松下電器NA-FD8000(洗濯容量8kg)、2008年パナソニックVR5500(洗濯容量9kg)
 【試算条件】電気料金:22.86円/kWh(税込) 東京電力「従量電灯B」第2段階料金(平成20年9月)
 新水道料金・下水道料228円/m3(税込) 内訳:新水道料金128円/m3(税込)、下水道使用量100円/m3(税込)
 CO2排出係数:電気0.425kg-CO2/kWh東京電力平成19年度実績、水道0.36kg-CO2/m3環境省資料より

【調査概要】

- ・調査方法 インターネット調査(テポレアンケート <http://www.tepore.com/>)
- ・調査対象 テポレモニター会員で東京電力サービスエリアにお住まいの30代～60代男女
- ・調査期間
 - 5月実施分 平成20年 5月14日～5月19日
 - 12月実施分 平成20年11月27日～12月 3日
- ・調査主体 東京電力株式会社
- ・有効回答数
 - 5月実施分 1,294人(内訳:30代以下329人、40代387人、50代327人、60代以上251人)
 - 12月実施分 1,476人(内訳:30代以下375人、40代397人、50代351人、60代以上353人)



東京電力株式会社
TEPCO くらしのラボ
2009年2月18日

TEPCO くらしのラボ「環境意識・行動に関する調査2008」
データ編

あなたは環境問題に関心が高い方ですか？（合計／男女別／男女年代別）

		調査時期	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
合計		5月	23.8	59.3	16.1	0.9
		12月	23.1	60.7	14.8	1.4
性別	男性	5月	26.1	57.7	15.0	1.2
		12月	26.8	56.7	15.1	1.4
	女性	5月	21.4	60.9	17.2	0.5
		12月	18.9	65.3	14.4	1.5
年代	30代以下	5月	17.6	56.2	24.6	1.5
		12月	17.3	60.3	20.5	1.9
	40代	5月	19.1	63.3	16.5	1.0
		12月	16.4	64.0	16.9	2.8
	50代	5月	23.9	62.7	12.8	0.6
		12月	24.5	61.0	14.0	0.6
	60代以上	5月	39.0	52.6	8.4	0.0
		12月	35.4	57.2	7.1	0.3
性別& 年代別	男性-30代以下	5月	15.7	58.5	23.3	2.5
		12月	18.8	57.5	21.5	2.2
	男性-40代	5月	21.8	64.2	12.4	1.6
		12月	21.2	59.6	17.2	2.0
	男性-50代	5月	26.0	55.2	18.2	0.6
		12月	28.7	54.1	16.0	1.1
	男性-60代以上	5月	42.3	51.3	6.4	0.0
		12月	36.9	55.4	7.2	0.5
	女性-30代以下	5月	19.4	54.1	25.9	0.6
		12月	15.9	63.0	19.6	1.6
	女性-40代	5月	16.5	62.4	20.6	0.5
		12月	11.6	68.3	16.6	3.5
	女性-50代	5月	22.0	69.4	8.1	0.6
		12月	20.0	68.2	11.8	0.0
	女性-60代以上	5月	33.7	54.7	11.6	0.0
		12月	32.8	60.3	6.9	0.0

省エネに関して何か実行していることはありますか？（合計／男女別／男女年代別）

		調査時期	習慣的に何かしら実行している	時々何かしら実行している	特別な行動はしていない	省エネは全く気にしていない
合計		5月	33.2	50.5	15.5	0.9
		12月	46.7	45.6	7.6	0.1
性別	男性	5月	25.7	53.9	19.0	1.4
		12月	41.6	48.3	10.0	0.1
	女性	5月	41.0	47.0	11.7	0.3
		12月	52.5	42.5	4.8	0.1
年代	30代以下	5月	27.7	51.1	20.1	1.2
		12月	36.8	52.5	10.7	0.0
	40代	5月	28.2	54.5	16.5	0.8
		12月	44.3	48.6	6.8	0.3
	50代	5月	38.5	46.5	14.1	0.9
		12月	48.4	43.3	8.3	0.0
	60代以上	5月	41.0	49.0	9.6	0.4
		12月	58.1	37.1	4.5	0.3
性別 & 年代別	男性-30代以下	5月	17.0	55.3	25.2	2.5
		12月	30.6	54.8	14.5	0.0
	男性-40代	5月	22.8	57.0	19.7	0.5
		12月	37.9	53.0	9.1	0.0
	男性-50代	5月	27.3	50.6	20.1	1.9
		12月	43.1	45.3	11.6	0.0
	男性-60代以上	5月	36.5	51.9	10.9	0.6
		12月	52.7	41.0	5.9	0.5
	女性-30代以下	5月	37.6	47.1	15.3	0.0
		12月	42.9	50.3	6.9	0.0
	女性-40代	5月	33.5	52.1	13.4	1.0
		12月	50.8	44.2	4.5	0.5
	女性-50代	5月	48.6	42.8	8.7	0.0
		12月	54.1	41.2	4.7	0.0
	女性-60代以上	5月	48.4	44.2	7.4	0.0
		12月	67.2	30.5	2.3	0.0

この半年で以前に比べて実践するようになったことは何ですか？（合計／男女別）

		この半年で、以前に比べて実践するようになった	この半年で、以前に比べてやらなくなった	変わらない	不明
冷暖房時の設定温度を、夏は高め、冬は低めにする	合計	47.7	2.8	49.5	0.0
	男性	48.4	3.3	48.3	0.0
	女性	46.9	2.2	50.9	0.0
冷暖房する時間や期間を減らす	合計	47.4	3.3	49.3	0.0
	男性	47.9	3.9	48.2	0.0
	女性	46.9	2.6	50.5	0.0
家電の買い替え時に省エネ性の高いものを選ぶ	合計	45.9	3.3	50.9	0.0
	男性	43.7	4.2	52.1	0.0
	女性	48.3	2.2	49.5	0.0
家電の購入時、省エネラベルを見て参考にしている	合計	44.2	2.3	53.5	0.0
	男性	40.4	3.0	56.5	0.0
	女性	48.6	1.5	49.9	0.0
使用する機器に省エネモードや節水モードがあるか確認し、ある場合にはその機能を使う	合計	41.9	2.8	55.3	0.0
	男性	39.9	4.1	56.0	0.0
	女性	44.1	1.5	54.4	0.0
自分の家でどのくらいエネルギー（電気、ガス、灯油など）を使っているかチェックしている	合計	41.7	3.2	55.1	0.0
	男性	39.9	4.6	55.5	0.0
	女性	43.7	1.6	54.7	0.0
購入時は商品価格だけでなく設置費やランニングコストも考慮し、トータルコストで考える	合計	39.9	3.8	56.3	0.0
	男性	37.2	5.0	57.8	0.0
	女性	43.0	2.5	54.6	0.0
温水洗浄便座は使わないときはフタを閉める	合計	37.3	2.4	60.3	0.0
	男性	34.9	3.6	61.5	0.0
	女性	39.9	1.2	58.9	0.0
使用していない家電製品のコンセントを抜く	合計	36.9	4.1	59.0	0.0
	男性	34.2	5.7	60.1	0.0
	女性	39.9	2.3	57.8	0.0
現在使っている白熱電球が球切れしたら、次は蛍光灯ランプにとりかえる	合計	33.2	3.6	63.2	0.0
	男性	31.9	4.4	63.7	0.0
	女性	34.7	2.6	62.7	0.0
シャワーの温度を低めに設定する	合計	30.8	4.5	64.7	0.0
	男性	29.7	5.1	65.2	0.0
	女性	32.1	3.8	64.2	0.0
風呂の残り湯を洗濯に使いまわす	合計	29.1	4.0	66.9	0.0
	男性	27.1	4.6	68.4	0.0
	女性	31.3	3.3	65.3	0.0
節水のため、食器洗い乾燥機を利用する	合計	19.6	3.9	76.6	0.0
	男性	18.2	4.8	77.0	0.0
	女性	21.2	2.8	76.1	0.0
環境省が実施する「1人1日1kgCO2削減キャンペーン」に参加している 男性	合計	18.6	4.9	76.5	0.0
	男性	16.6	5.2	78.1	0.0
	女性	20.8	4.6	74.6	0.0
使用エネルギーを減らすために故障を待たずに省エネ性の高い機器に買い替える	合計	16.6	5.9	77.5	0.0
	男性	17.7	6.1	76.2	0.0
	女性	15.4	5.7	79.0	0.0
白熱電球を球切れのタイミングを待たずに蛍光灯ランプにとりかえる	合計	15.4	5.8	78.7	0.0
	男性	15.6	6.4	78.0	0.0
	女性	15.2	5.2	79.5	0.0

ここ半年で以前に比べて実践するようになったことは何ですか？（合計／年代別）

		この半年で、以前に比べて実践するようになった	この半年で、以前に比べてやらなくなった	変わらない	不明
冷暖房時の設定温度を、夏は高め、冬は低めにする	合計	47.7	2.8	49.5	0.0
	30代以下	38.1	2.4	59.5	0.0
	40代	46.9	3.5	49.6	0.0
	50代	48.4	2.3	49.3	0.0
	60代以上	58.1	2.8	39.1	0.0
冷暖房する時間や期間を減らす	合計	47.4	3.3	49.3	0.0
	30代以下	39.2	3.5	57.3	0.0
	40代	45.1	4.3	50.6	0.0
	50代	48.1	2.8	49.0	0.0
	60代以上	58.1	2.5	39.4	0.0
家電の買い替え時に省エネ性の高いものを選ぶ	合計	45.9	3.3	50.9	0.0
	30代以下	33.6	4.5	61.9	0.0
	40代	43.6	3.5	52.9	0.0
	50代	48.1	2.6	49.3	0.0
	60代以上	59.2	2.3	38.5	0.0
家電の購入時、省エネラベルを見て参考している	合計	44.2	2.3	53.5	0.0
	30代以下	33.9	2.1	64.0	0.0
	40代	41.1	3.0	55.9	0.0
	50代	47.6	2.0	50.4	0.0
	60代以上	55.5	2.0	42.5	0.0
使用する機器に省エネモードや節水モードがあるか確認し、ある場合にはその機能を使う	合計	41.9	2.8	55.3	0.0
	30代以下	30.4	3.5	66.1	0.0
	40代	37.5	3.5	58.9	0.0
	50代	45.0	2.0	53.0	0.0
	60代以上	55.8	2.3	41.9	0.0
自分の家でどのくらいエネルギー（電気、ガス、灯油など）を使っているかチェックしている	合計	41.7	3.2	55.1	0.0
	30代以下	33.1	3.7	63.2	0.0
	40代	40.1	3.3	56.7	0.0
	50代	42.7	2.8	54.4	0.0
	60代以上	51.6	2.8	45.6	0.0
購入時は商品価格だけでなく設置費やランニングコストも考慮し、トータルコストで考える	合計	39.9	3.8	56.3	0.0
	30代以下	29.9	4.5	65.6	0.0
	40代	35.5	4.5	59.9	0.0
	50代	43.0	2.6	54.4	0.0
	60代以上	52.4	3.4	44.2	0.0
温水洗浄便座は使わないときはフタを閉める	合計	37.3	2.4	60.3	0.0
	30代以下	29.3	1.9	68.8	0.0
	40代	35.0	3.3	61.7	0.0
	50代	36.2	2.3	61.5	0.0
	60代以上	49.3	2.3	48.4	0.0
使用していない家電製品のコンセントを抜く	合計	36.9	4.1	59.0	0.0
	30代以下	31.7	3.7	64.5	0.0
	40代	35.5	4.8	59.7	0.0
	50代	33.9	4.6	61.5	0.0
	60代以上	46.7	3.4	49.9	0.0
現在使っている白熱電球が球切れしたら、次は蛍光灯ランプにとりかえる	合計	33.2	3.6	63.2	0.0
	30代以下	25.9	2.4	71.7	0.0
	40代	29.5	4.0	66.5	0.0
	50代	32.8	4.8	62.4	0.0
	60代以上	45.6	3.1	51.3	0.0
シャワーの温度を低めに設定する	合計	30.8	4.5	64.7	0.0
	30代以下	24.5	4.8	70.7	0.0
	40代	28.0	4.5	67.5	0.0
	50代	32.8	3.7	63.5	0.0
	60代以上	38.8	4.8	56.4	0.0
風呂の残り湯を洗濯に使いまわす	合計	29.1	4.0	66.9	0.0
	30代以下	26.4	2.9	70.7	0.0
	40代	27.2	4.5	68.3	0.0
	50代	27.9	3.1	68.9	0.0
	60代以上	35.1	5.4	59.5	0.0
節水のため、食器洗い乾燥機を利用する	合計	19.6	3.9	76.6	0.0
	30代以下	20.5	3.7	75.7	0.0
	40代	18.4	4.3	77.3	0.0
	50代	17.4	4.0	78.6	0.0
	60代以上	22.1	3.4	74.5	0.0
環境省が実施する「1人1日1kgCo2削減キャンペーン」に参加している	合計	18.6	4.9	76.5	0.0
	30代以下	19.5	4.8	75.7	0.0
	40代	20.4	3.3	76.3	0.0
	50代	18.5	5.4	76.1	0.0
	60代以上	15.6	6.5	77.9	0.0
使用エネルギーを減らすために故障を待たずに省エネ性の高い機器に買い替える	合計	16.6	5.9	77.5	0.0
	30代以下	13.9	6.7	79.5	0.0
	40代	15.4	4.5	80.1	0.0
	50代	17.7	5.1	77.2	0.0
	60代以上	19.8	7.4	72.8	0.0
白熱電球を球切れのタイミングを待たずに蛍光灯ランプにとりかえる	合計	15.4	5.8	78.7	0.0
	30代以下	12.8	5.1	82.1	0.0
	40代	15.4	5.3	79.3	0.0
	50代	16.8	5.1	78.1	0.0
	60代以上	17.0	7.9	75.1	0.0

現在、習慣的に実践していることは何ですか？（合計／男女別）

		習慣的にしている	時々している	していない	実践する機会がない (持っていない・使っていない等)
温水洗浄便座は使わないときはフタを閉める	合計	60.2	19.3	9.7	10.8
	男性	56.9	21.0	11.4	10.7
	女性	64.0	17.4	7.7	10.9
冷暖房時の設定温度を、夏は高め、冬は低めにする	合計	57.5	35.3	6.6	0.6
	男性	50.8	39.9	8.5	0.8
	女性	65.2	30.0	4.4	0.4
使用する機器に省エネモードや節水モードがあるか確認し、ある場合にはその機能を使う	合計	54.8	36.1	6.9	2.2
	男性	48.2	40.3	9.1	2.4
	女性	62.4	31.3	4.4	1.9
風呂の残り湯を洗濯に使いまわす	合計	51.2	18.8	23.4	6.7
	男性	46.6	23.1	23.8	6.5
	女性	56.3	13.8	22.9	7.0
冷暖房する時間や期間を減らす	合計	51.0	41.3	6.9	0.8
	男性	44.2	46.6	8.5	0.6
	女性	58.8	35.1	5.1	1.0
家電の買い替え時に省エネ性の高いものを選ぶ	合計	51.0	39.8	6.6	2.6
	男性	44.0	45.2	8.8	2.0
	女性	59.1	33.5	4.2	3.2
購入時は商品価格だけでなく設置費やランニングコストも考慮し、トータルコストで考える	合計	49.9	39.9	8.5	1.7
	男性	47.4	41.3	10.0	1.3
	女性	52.8	38.3	6.7	2.2
現在使っている白熱電球が球切れしたら、次は蛍光灯ランプにとりかえる	合計	44.6	30.9	18.9	5.6
	男性	42.9	31.6	21.1	4.3
	女性	46.6	30.0	16.4	7.0
自分の家でどのくらいエネルギー（電気、ガス、灯油など）を使っているかチェックしている	合計	41.4	39.8	16.8	2.0
	男性	37.4	41.9	18.4	2.3
	女性	46.0	37.3	14.9	1.7
使用していない家電製品のコンセントを抜く	合計	41.1	39.9	18.6	0.5
	男性	35.2	42.3	21.9	0.6
	女性	47.8	37.2	14.8	0.3
家電の購入時、省エネラベルを見て参考にしている	合計	40.1	41.7	13.8	4.3
	男性	35.2	44.1	16.4	4.3
	女性	45.7	39.0	10.9	4.4
シャワーの温度を低めに設定する	合計	31.1	37.9	28.7	2.2
	男性	29.9	39.4	29.1	1.7
	女性	32.5	36.3	28.3	2.9
節水のため、食器洗い乾燥機を利用する	合計	25.5	18.0	32.2	24.3
	男性	24.4	18.6	34.8	22.2
	女性	26.9	17.3	29.3	26.6
白熱電球を球切れのタイミングを待たずに蛍光灯ランプにとりかえる	合計	13.3	22.2	54.9	9.6
	男性	14.2	23.4	54.6	7.8
	女性	12.3	20.8	55.3	11.6
環境省が実施する「1人1日1kgCO2削減キャンペーン」に参加している	合計	12.2	24.0	54.3	9.5
	男性	11.8	25.0	54.8	8.4
	女性	12.6	22.8	53.8	10.7
使用エネルギーを減らすために故障を待たずに省エネ性の高い機器に買い替える	合計	7.5	27.0	58.6	6.8
	男性	8.1	27.8	58.2	5.8
	女性	6.8	26.1	59.1	8.0

現在、習慣的に実践していることは何ですか？（合計／年代別）

		習慣的にしている	時々している	していない	実践する機会がない (持っていない・使っていない等)
温水洗浄便座は使わないときはフタを開める	合計	60.2	19.3	9.7	10.8
	30代以下	56.0	15.2	11.2	17.6
	40代	57.4	21.7	11.3	9.6
	50代	57.0	22.8	10.8	9.4
	60代以上	71.1	17.6	5.1	6.2
冷暖房時の設定温度を、夏は高め、冬は低めに する	合計	57.5	35.3	6.6	0.6
	30代以下	57.9	31.2	9.9	1.1
	40代	52.9	40.6	5.8	0.8
	50代	55.3	37.6	6.8	0.3
	60代以上	64.6	31.4	3.7	0.3
使用する機器に省エネモードや節水モードがある か確認し、ある場合にはその機能を使う	合計	54.8	36.1	6.9	2.2
	30代以下	50.7	36.0	8.8	4.5
	40代	53.4	36.5	8.3	1.8
	50代	52.4	38.5	6.8	2.3
	60代以上	63.2	33.4	3.4	0.0
風呂の残り湯を洗濯に使いまわす	合計	51.2	18.8	23.4	6.7
	30代以下	49.6	17.6	22.7	10.1
	40代	50.9	19.9	23.9	5.3
	50代	49.6	21.7	23.9	4.8
	60代以上	54.7	15.9	22.9	6.5
冷暖房する時間や期間を減らす	合計	51.0	41.3	6.9	0.8
	30代以下	54.1	35.7	8.5	1.6
	40代	45.8	46.3	7.1	0.8
	50代	47.0	44.7	7.7	0.6
	60代以上	57.5	38.0	4.2	0.3
家電の買い替え時に省エネ性の高いものを選ぶ	合計	51.0	39.8	6.6	2.6
	30代以下	44.5	41.3	10.1	4.0
	40代	46.6	43.6	7.6	2.3
	50代	53.0	38.7	6.3	2.0
	60代以上	60.9	34.8	2.3	2.0
購入時は商品価格だけでなく設置費やランニング コストも考慮し、トータルコストで考える	合計	49.9	39.9	8.5	1.7
	30代以下	48.3	35.7	12.3	3.7
	40代	46.3	40.6	12.1	1.0
	50代	46.4	46.4	5.7	1.4
	60代以上	59.2	37.1	3.1	0.6
現在使っている白熱電球が球切れしたら、次は蛍 光ランプにとりかえる	合計	44.6	30.9	18.9	5.6
	30代以下	36.3	28.0	25.3	10.4
	40代	43.3	33.8	19.4	3.5
	50代	45.3	31.9	17.9	4.8
	60代以上	54.4	29.7	12.5	3.4
自分の家でどのくらいエネルギー（電気、ガス、灯 油など）を使っているかチェックしている	合計	41.4	39.8	16.8	2.0
	30代以下	36.5	40.3	19.5	3.7
	40代	36.8	43.8	16.4	3.0
	50代	41.6	39.6	18.5	0.3
	60代以上	51.6	34.8	12.7	0.8
使用していない家電製品のコンセントを抜く	合計	41.1	39.9	18.6	0.5
	30代以下	42.7	39.5	16.8	1.1
	40代	40.1	40.3	19.1	0.5
	50代	36.5	41.0	22.2	0.3
	60代以上	45.0	38.8	16.1	0.0
家電の購入時、省エネラベルを見て参考にしてい る	合計	40.1	41.7	13.8	4.3
	30代以下	34.4	40.8	18.9	5.9
	40代	33.8	44.6	16.1	5.5
	50代	42.7	41.6	12.0	3.7
	60代以上	50.7	39.7	7.6	2.0
シャワーの温度を低めに設定する	合計	31.1	37.9	28.7	2.2
	30代以下	26.7	31.7	37.3	4.3
	40代	27.7	40.3	30.2	1.8
	50代	28.8	42.7	27.6	0.9
	60代以上	41.9	37.1	19.0	2.0
節水のため、食器洗い乾燥機を利用する	合計	25.5	18.0	32.2	24.3
	30代以下	28.3	18.7	24.3	28.8
	40代	28.0	18.6	30.0	23.4
	50代	23.1	17.9	35.0	23.9
	60代以上	22.4	16.4	40.5	20.7
白熱電球を球切れのタイミングを待たずに蛍光ラ ンプにとりかえる	合計	13.3	22.2	54.9	9.6
	30代以下	10.9	18.7	57.1	13.3
	40代	12.8	19.9	58.9	8.3
	50代	14.0	22.5	53.6	10.0
	60代以上	15.9	28.0	49.6	6.5
環境省が実施する「1人1日1kgCo2削減キャン ペーン」に参加している	合計	12.2	24.0	54.3	9.5
	30代以下	12.8	22.7	52.3	12.3
	40代	13.9	25.4	50.9	9.8
	50代	13.4	25.6	55.3	5.7
	60代以上	8.5	22.1	59.5	9.9
使用エネルギーを減らすために故障を待たずに 省エネ性の高い機器に買い替える	合計	7.5	27.0	58.6	6.8
	30代以下	9.3	20.5	59.7	10.4
	40代	6.0	25.2	62.7	6.0
	50代	8.5	29.3	56.4	5.7
	60代以上	6.2	33.7	55.0	5.1

「環境・Co2削減」と「節約・光熱費削減」の意識から、エコロジー派、エコミー派を捉える！

(合計 / 男女別 / 男女年代別)

		環境・Co2削減のため	どちらかというと環境・Co2削減のため	どちらかというと節約・光熱費削減のため	節約・光熱費削減のため
	合計	22.7	20.7	47.9	8.7
性別	男性	25.2	19.8	42.7	12.3
	女性	20.0	21.7	53.6	4.7
年代	30代以下	15.2	16.4	58.2	10.1
	40代	20.6	22.2	46.6	10.6
	50代	22.0	20.5	50.3	7.1
	60代以上	33.0	23.5	36.9	6.5
性別 & 年代別	男性-30代以下	19.5	16.4	49.7	14.5
	男性-40代	22.8	17.2	43.9	16.1
	男性-50代	24.4	23.1	42.5	10.0
	男性-60代以上	32.2	22.1	36.5	9.1
	女性-30代以下	11.4	16.5	65.9	6.3
	女性-40代	18.5	27.0	49.2	5.3
	女性-50代	19.8	17.9	58.0	4.3
	女性-60代以上	34.4	25.8	37.5	2.3

「環境・Co2削減」と「節約・光熱費削減」の意識から、エコロジー派、エコミー派を捉える！ (年収別)

	環境・Co2削減のため	どちらかというと環境・Co2削減のため	どちらかというと節約・光熱費削減のため	節約・光熱費削減のため
合計	22.7	20.7	47.9	8.7
100万円未満	20.0	20.0	40.0	20.0
100～300万円未満	27.2	24.3	37.9	10.7
300～500万円未満	20.8	20.0	51.2	8.1
500～700万円未満	21.7	17.6	50.8	9.9
700～1,000万円未満	21.3	21.0	50.5	7.2
1,000～1,500万円未満	29.8	22.8	36.3	11.1
1,500～2,000万円未満	20.6	38.2	32.4	8.8
2,000万円以上	23.8	19.0	52.4	4.8
収入なし	16.7	16.7	33.3	33.3
答えたくない	20.1	19.4	56.1	4.3

エコロジープ、エコノミープの環境への投資意識と使い方の省エネ実態は？

エコロジープ				
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
家電製品を買うときは、なるべく省エネ性の高いものを選ぶことが大切だと思う	74.5	25.0	0.5	0.0
環境を守り次世代に引き継いでいく事は、自分たちの果たすべき使命だと思う	61.6	36.7	1.7	0.0
節約(お金)のためというより、地球環境のために省エネに役立つことをしたいと思う	33.2	58.5	8.0	0.3
多少価格が高くても、環境に良い商品を買いたい	18.6	66.0	14.6	0.8
環境保全や自然エネルギー(太陽光、風力など)の促進に役立つなら多少お金を払ってもよいと思う	25.2	58.0	15.9	0.8
環境に配慮したライフスタイルの実践は、かっこいいことだと思う	35.2	44.7	18.6	1.5

エコノミープ				
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
家電製品を買うときは、なるべく省エネ性の高いものを選ぶことが大切だと思う	63.9	33.9	2.1	0.1
環境を守り次世代に引き継いでいく事は、自分たちの果たすべき使命だと思う	39.0	52.8	7.4	0.8
節約(お金)のためというより、地球環境のために省エネに役立つことをしたいと思う	4.8	53.3	39.0	2.9
多少価格が高くても、環境に良い商品を買いたい	8.0	49.9	37.9	4.2
環境保全や自然エネルギー(太陽光、風力など)の促進に役立つなら多少お金を払ってもよいと思う	9.5	46.4	39.0	5.1
環境に配慮したライフスタイルの実践は、かっこいいことだと思う	21.4	49.8	25.4	3.4

エコロジー派、エコノミー派の環境への投資意識と使い方の省エネ実態は？（省エネ実践度合）

エコロジー派				
	習慣的にしている	時々している	していない	実践する機会がない (持っていない・使っていない等)
白熱電球を球切れのタイミングを待たずに蛍光灯ランプにとりかえる	18.3	23.0	50.8	8.0
使用エネルギーを減らすために故障を待たずに省エネ性の高い機器に買い替える	10.8	31.0	54.1	4.1
節水のため、食器洗い乾燥機を利用する	26.2	18.3	33.3	22.2
環境省が実施する「1人1日1kgCo2削減キャンペーン」に参加している	18.8	27.1	47.5	6.6
風呂の残り湯を洗濯に使いまわす	53.8	18.1	21.8	6.3
シャワーの温度を低めに設定する	40.8	37.4	20.5	1.4
現在使っている白熱電球が球切れしたら、次は蛍光灯ランプにとりかえる	54.8	27.4	13.2	4.6
温水洗浄便座は使わないときはフタを閉める	65.8	19.0	6.8	8.5
使用していない家電製品のコンセントを抜く	46.5	39.3	14.0	0.2
自分の家でどのくらいエネルギー（電気、ガス、灯油など）を使っているかチェックしている	48.4	38.2	12.4	1.0
家電の購入時、省エネラベルを見て参考になっている	49.7	38.6	8.0	3.7
購入時は商品価格だけでなく設置費やランニングコストも考慮し、トータルコストで考える	56.9	36.7	5.6	0.8
冷暖房する時間や期間を減らす	57.7	36.4	5.2	0.7
使用する機器に省エネモードや節水モードがあるか確認し、ある場合にはその機能を使う	63.8	31.0	3.6	1.7
家電の買い替え時に省エネ性の高いものを選ぶ	61.3	33.7	3.6	1.5
冷暖房時の設定温度を、夏は高め、冬は低めにする	67.0	28.6	4.1	0.3

エコノミー派				
	習慣的にしている	時々している	していない	実践する機会がない (持っていない・使っていない等)
白熱電球を球切れのタイミングを待たずに蛍光灯ランプにとりかえる	11.0	22.2	56.2	10.6
使用エネルギーを減らすために故障を待たずに省エネ性の高い機器に買い替える	6.0	24.8	60.6	8.7
節水のため、食器洗い乾燥機を利用する	27.2	17.4	30.4	25.0
環境省が実施する「1人1日1kgCo2削減キャンペーン」に参加している	8.8	23.0	57.2	11.0
風呂の残り湯を洗濯に使いまわす	52.8	17.8	22.4	7.0
シャワーの温度を低めに設定する	27.0	39.2	31.3	2.6
現在使っている白熱電球が球切れしたら、次は蛍光灯ランプにとりかえる	41.1	33.5	19.1	6.4
温水洗浄便座は使わないときはフタを閉める	60.6	18.2	9.1	12.2
使用していない家電製品のコンセントを抜く	41.1	40.2	18.2	0.5
自分の家でどのくらいエネルギー（電気、ガス、灯油など）を使っているかチェックしている	40.1	41.8	15.7	2.5
家電の購入時、省エネラベルを見て参考になっている	37.5	44.4	14.0	4.2
購入時は商品価格だけでなく設置費やランニングコストも考慮し、トータルコストで考える	49.2	41.9	7.0	1.9
冷暖房する時間や期間を減らす	50.7	43.8	4.8	0.6
使用する機器に省エネモードや節水モードがあるか確認し、ある場合にはその機能を使う	53.6	39.0	5.6	1.8
家電の買い替え時に省エネ性の高いものを選ぶ	48.8	42.4	5.7	3.1
冷暖房時の設定温度を、夏は高め、冬は低めにする	55.6	38.5	5.2	0.6

「省エネ性の高い機器への早期買い替え」の意識と実態は？（合計／男女別／男女年代別）

		習慣的にしている	時々している	していない	実践する機会がない(持っていない・使っていない等)
合計		7.5	27.0	58.6	6.8
性別	男性	8.1	27.8	58.2	5.8
	女性	6.8	26.1	59.1	8.0
年代別	30代以下	9.3	20.5	59.7	10.4
	40代	6.0	25.2	62.7	6.0
	50代	8.5	29.3	56.4	5.7
	60代以上	6.2	33.7	55.0	5.1
性別&年代別	男性-30代以下	11.3	21.0	58.6	9.1
	男性-40代	6.6	28.3	60.1	5.1
	男性-50代	8.8	28.7	58.0	4.4
	男性-60代以上	6.3	32.4	56.3	5.0
	女性-30代以下	7.4	20.1	60.8	11.6
	女性-40代	5.5	22.1	65.3	7.0
	女性-50代	8.2	30.0	54.7	7.1
	女性-60代以上	6.1	35.9	52.7	5.3

過去3年間における機器の買い替えの実態は？

エアコンを購入した理由								
	全体	(古い、不具合がある、故障がある)前の機器を処分して新しくする「買い替え」	前の物を処分せずに新規購入する「買い増し」	前の機器はまだ使えたが、省エネのために「買い替え」	前の機器はまだ使えたが、新しい機能やデザインに惹かれて「買い替え」	その他	非該当	
合計	487 100.0	180 37.0	124 25.5	63 12.9	6 1.2	114 23.4	989	
省エネに取り組むのは何のためですか？	環境・Co2削減のため	96 100.0	30 31.3	24 25.0	21 21.9	0 0.0	21 21.9	213
	どちらかという環境・Co2削減のため	86 100.0	40 46.5	15 17.4	9 10.5	3 3.5	19 22.1	196
	エコロジー派	182 100.0	70 38.5	39 21.4	30 16.5	3 1.6	40 22.0	409
	どちらかという節約・光熱費削減のため	236 100.0	80 33.9	68 28.8	27 11.4	2 0.8	59 25.0	417
	節約・光熱費削減のため	41 100.0	17 41.5	9 22.0	4 9.8	1 2.4	10 24.4	77
	エコノミー派	277 100.0	97 35.0	77 27.8	31 11.2	3 1.1	69 24.9	494
	非該当	28 100.0	13 46.4	8 28.6	2 7.1	0 0.0	5 17.9	86
冷蔵庫を購入した理由								
	全体	(古い、不具合がある、故障がある)前の機器を処分して新しくする「買い替え」	前の物を処分せずに新規購入する「買い増し」	前の機器はまだ使えたが、省エネのために「買い替え」	前の機器はまだ使えたが、新しい機能やデザインに惹かれて「買い替え」	その他	非該当	
合計	336 100.0	197 58.6	14 4.2	56 16.7	24 7.1	45 13.4	1140	
省エネに取り組むのは何のためですか？	環境・Co2削減のため	73 100.0	38 52.1	4 5.5	19 26.0	3 4.1	9 12.3	236
	どちらかという環境・Co2削減のため	66 100.0	38 57.6	3 4.5	12 18.2	4 6.1	9 13.6	216
	エコロジー派	139 100.0	76 54.7	7 5.0	31 22.3	7 5.0	18 12.9	452
	どちらかという節約・光熱費削減のため	158 100.0	93 58.9	5 3.2	24 15.2	14 8.9	22 13.9	495
	節約・光熱費削減のため	23 100.0	19 82.6	0 0.0	1 4.3	2 8.7	1 4.3	95
	エコノミー派	181 100.0	112 61.9	5 2.8	25 13.8	16 8.8	23 12.7	590
	非該当	16 100.0	9 56.3	2 12.5	0 0.0	1 6.3	4 25.0	98
洗濯機を購入した理由								
	全体	(古い、不具合がある、故障がある)前の機器を処分して新しくする「買い替え」	前の物を処分せずに新規購入する「買い増し」	前の機器はまだ使えたが、省エネのために「買い替え」	前の機器はまだ使えたが、新しい機能やデザインに惹かれて「買い替え」	その他	非該当	
合計	380 100.0	244 64.2	16 4.2	48 12.6	32 8.4	40 10.5	1096	
省エネに取り組むのは何のためですか？	環境・Co2削減のため	83 100.0	50 60.2	5 6.0	18 21.7	4 4.8	6 7.2	226
	どちらかという環境・Co2削減のため	73 100.0	51 69.9	1 1.4	7 9.6	8 11.0	6 8.2	209
	エコロジー派	156 100.0	101 64.7	6 3.8	25 16.0	12 7.7	12 7.7	435
	どちらかという節約・光熱費削減のため	176 100.0	114 64.8	6 3.4	18 10.2	14 8.0	24 13.6	477
	節約・光熱費削減のため	28 100.0	17 60.7	1 3.6	4 14.3	4 14.3	2 7.1	90
	エコノミー派	204 100.0	131 64.2	7 3.4	22 10.8	18 8.8	26 12.7	567
	非該当	20 100.0	12 60.0	3 15.0	1 5.0	2 10.0	2 10.0	94
テレビを購入した理由								
	全体	(古い、不具合がある、故障がある)前の機器を処分して新しくする「買い替え」	前の物を処分せずに新規購入する「買い増し」	前の機器はまだ使えたが、省エネのために「買い替え」	前の機器はまだ使えたが、新しい機能やデザインに惹かれて「買い替え」	その他	非該当	
合計	609 100.0	310 50.9	107 17.6	45 7.4	102 16.7	45 7.4	867	
省エネに取り組むのは何のためですか？	環境・Co2削減のため	130 100.0	71 54.6	21 16.2	13 10.0	15 11.5	10 7.7	179
	どちらかという環境・Co2削減のため	115 100.0	54 47.0	16 13.9	12 10.4	24 20.9	9 7.8	167
	エコロジー派	245 100.0	125 51.0	37 15.1	25 10.2	39 15.9	19 7.8	346
	どちらかという節約・光熱費削減のため	289 100.0	147 50.9	52 18.0	13 4.5	55 19.0	22 7.6	364
	節約・光熱費削減のため	46 100.0	23 50.0	10 21.7	5 10.9	6 13.0	2 4.3	72
	エコノミー派	335 100.0	170 50.7	62 18.5	18 5.4	61 18.2	24 7.2	436
	非該当	29 100.0	15 51.7	8 27.6	2 6.9	2 6.9	2 6.9	85